

2024



西南梓弓会 会報

西南学院大学体育会弓道部



西南梓弓会



西南学院大学弓道部
★現役、OB・OBの部屋

弓道部部訓

己に厳しく

礼を重んじ

和を喜び

射技を磨く

台信謹書

創部100周年記念特別寄付への御礼

西南梓弓会会員の皆様におかれましては、益々の御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素から西南学院大学体育会弓道部への後援助成活動各般にわたり、深い御理解と御支援を賜り、この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

さて、当弓道部は2026年に創部100周年を迎えますが、現在、100周年記念事業実行委員会を中心に、記念行事等の開催に向けた取り組みを行っております。

2023年8月に、弓道部100周年記念事業に向けた「特別寄付金」について、皆様に格別のご支援とご協力をお願い申し上げたところ、2024年10月末現在までに、別紙記載の59名の皆様から128万円のご寄付をいただき、深く感謝しております。

誠にありがとうございました。

皆様からいただいた寄付金は100周年記念事業の一環として「弓道部100年史(仮称)の製作費、新道場の備品購入費、現役の強化等に充てたいと考えておりますが、当初目標額には未だ達しておりません。

本事業を成功させるためには、特に00期以降の若い世代のOBの皆様のご協力とご支援が必要となります。引き続き、全てのOB会の皆様が100周年記念事業の趣旨にご賛同していただき、創部100周年を迎える2026年6月末まで、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年12月

西南梓弓会会長 梅崎 道俊(90期)

ご寄付いただいた皆様のご芳名

期生	お名前	お名前	お名前	お名前	お名前
64	根本公夫 様				
65	野上健一郎 様	大塚浩之 様			
67	濱崎信也 様	福井和人 様			
68	岡崎洋司 様				
70	村上俊則 様	原田孝之 様	本多四郎 様	平田政美 様	木山省吾 様
71	大塚敏文 様	町田一郎 様			
73	高田隆介 様	五島博 様	安武純隆 様		
74	丸山利男 様				
75	安河内淳二 様	築地義信 様	西岡信幸 様		
76	中山尚子 様	上原美千代 様	桑原明美 様	大城一彦 様	押井貴美子 様
77	柏木順 様	白石真由美 様	井上保徳 様	野添完成 様	藤崎利廣 様
	土持哲郎 様	福井みどり 様	石田浩一様	原口悦子 様	田爪節子 様
	塔本勝幸 様				
78	服部哲治 様	壇葉子 様			
79	柳原哲也 様	前原孝志 様	金丸智美 様	島岡博子 様	
82	末永秀英 様				
83	谷口博明 様	堂端弘 様			
84	星野由美 様				
90	梅崎道俊 様	安部公理美 様			
91	村山司 様				
92	藤野雅也 様	長嶺康弘 様			
93	石場武志 様	松尾透 様			
94	二川義章 様				
95	菅原清秀 様				
97	永末雅之 様				
98	荒木正芳 様	仲原英幸 様			
99	小形良臣 様				

2024年10月31日現在

ご寄付状況 1, 280, 000円

令和5年度 西南梓弓会 会計報告

令和5年度予算 令和5年4月1日～令和6年3月31日		令和5年度決算 令和5年4月1日～令和6年3月31日	
《前期繰越金》	223,682	《前期繰越金》	223,682
《収入の部》会費収入	450,000	《収入の部》会費収入(103人)	457,000
		寄付金収入	103,000
収入合計	450,000	収入合計	560,000
《支出の部》現役補助金	150,000	《支出の部》現役補助金	276,000
指導者遠征補助金	100,000	指導者遠征補助金	100,000
会報印刷費	33,000	会報印刷費	37,160
通信費	88,000	通信費	88,268
現役参加費負担(忘年会等)		現役参加費負担(忘年会等)	
卒業記念品(名)	55,000	卒業記念品	35,000
振込手数料	10,000	振込手数料	5,033
雑費(PCインク、紙 等)	12,000	慶弔費	4,840
支出合計	448,000	雑費(コピー、タックシール 等)	26,081
		支出合計	572,382
《次期繰越金》	225,682	《次期繰越金》	211,300
《台信基金》	福岡銀行定期預金	461,823	
《倉田基金》	福岡銀行定期預金	110,066	

上記の収入・支出について監査した結果、内容について適正であることを認めます。

令和6年5月18日

会計監査 服部 哲治

令和5年度 西南梓弓会 事業報告

2023. 6. 3	第33回西南梓弓会総会	西南クロスプラザ
2023. 6. 13	迷弓会ゴルフコンペ	嘉穂ゴルフクラブ
2023. 9. 2	体育会OB会総会	西南クロスプラザ
2023. 8. 5	インカレ女子優勝祝勝会	山尾西新店
2023. 10. 21	幹部交代式	西南大弓道場
2023. 12. 11	迷弓会ゴルフコンペ	久山CC
2023. 12. 20	忘年会	御膳屋菴離
2024. 1. 6	新年射会	西南大弓道場
2024. 2. 17	100周年記念誌編集会議	西南学院百年館
2024. 12. 11	迷弓会ゴルフコンペ	久山CC
2024. 3. 4	迷弓会ゴルフコンペ	久山CC
2024. 3. 20	24期卒業生追い出しコンパ	華風福寿飯店
2024. 3. 30	100周年記念誌編集会議	西南学院百年館
2024. 5. 18	100周年記念誌編集会議	西南学院百年館

令和6年度 西南梓弓会 予算

令和6年度予算		
令和6年4月1日～令和7年3月31日		
		211,300
《収入の部》	会費収入	470,000
	収入合計	470,000
《支出の部》	現役補助金	150,000
	指導者補助金	100,000
	会報印刷費	38,000
	通信費	88,000
	現役参加費	20,000
	卒業記念品	40,000
	振込手数料	6,000
	雑費	22,000
	支出合計	464,000
《次期繰越金》		217,300

令和6年度 西南梓弓会 事業予定

2024. 6. 1	西南梓弓会総会	ホテル日航福岡「鴻臚」
2024. 8	納涼射会	未実施
2024. 9. 8	三大学OB定期戦	福岡大学弓道場
2024. 10. 19	体育会OB・OG会総会	西南百年館
2024. 10	幹部交代式	西南大弓道場
2024. 12	忘年会	未定
2025. 1	新年射会	西南大弓道場
2025. 3	25期卒業生追い出しコンパ	未定
6/9/12/3	迷弓会ゴルフコンペ	

会費納入のお願い

年会費未納の方は納入をお願いいたします。
納入者が少ないため、現役及び指導者の遠征補助、年1回の発行している会報の印刷及び郵送代など、会の運営に支障を来しております。
一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。
なお、会費納入には下記口座へのお振込みをお願いいたします。

西日本シティ銀行 博多支店
普通 1747407 空閑秀樹

各事業参加者（2023.12～2024.10）

🏹 2024.1.6 【新年射会】（本学弓道場）※応援を含む

参加者～森(73)、松田(74)、村上(18)

※応援～鈴木(76)、梅崎(90)、藤田(17)



🏹 2024.3.20 【24期生追い出しコンパ】（西新福寿飯店）

出席者～山田(64)、安河内(69)、森(73)、高田、丸山(74)、鈴木(76)、梅崎(90)、村上(18)

🏹 2024.6.7 【西南梓弓会総会】（ホテル日航福岡中華料理「鴻臚」）

出席者～山田・東・根本(64)、大石・野口・岡崎(68)、安河内(69)、氏原(70)、山竹(71)、井川、知花(72)、森・高田(73)、高田・丸山(74)、西岡(75)、鈴木・押井・中山・上原(76)、塔本・井上・土持(77)、服部(78)、石田・空閑(81)、中島(85)、梅崎(90)、森尾(91)、石場(93)、二川(94)、永末(97)、荒木(98)、村上(18)



🏹 2024.9.8 【三大学OB対抗戦】（福岡大学弓道場）

参加者～山田(64)、安武（73）、松田（74）、村上（18）、照山（23）

※応援～丸山（74）、中島（85）、梅崎(90)



🏹 2024.10.19 【西南学院大学体育OB・OG総会】（西南学院百年館）

出席者～高田・丸山（74）、梅崎(90)

下記現役部員に優秀賞を授与されました。

○令和6年度北部リーグ(I部) 女子個人優勝 当真寧菜(27)

現役の主な成績

【第68回 西日本学生弓道選手権大会】

2024年4月27日～28日 於：ジップアリーナ岡山(岡山県)

男子団体予選

立順	氏名	学年	一立目	二立目	計
1	岩坂 親憲	2	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	8
2	永田 玄	3	× ○ ○ ×	× × × ×	2
3	古賀 羽恭	1	× × × ×		0
	中村 俊太	3		× × × ○	1
4	松元 優月	2	○ × ○ ×	× × ○ ×	3
5	飯塚 咲三	3	○ ○ × ○	× × ○ ×	4
6	今井 涼凱	2	× × ○ ×	○ ○ × ×	3
合 計			12	9	21

予選敗退(ボーダー33中)

女子団体予選

立順	氏名	学年	一立目	二立目	計
1	樋口 佳音	4	× ○ ○ ○	○ × ○ ×	5
2	香野 李奈	2	× ○ × ×	× ○ ○ ○	4
3	當眞 寧菜	2	× ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	7
4	西村 夏那	4	× × ○ ○	○ ○ × ○	5
合 計			9	12	21

予選通過(ボーダー19中)

女子団体決勝リーグ

①対鹿児島大学

8中 勝ち

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	○ × ○ ○
2	香野 李奈	2	○ ○ × ×
3	當眞 寧菜	2	○ × × ○
4	西村 夏那	4	○ ○ ○ ○
合 計			11

②対岡山商科大学

12中 負け

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	× × ○ ○
2	香野 李奈	2	○ × × ○
3	當眞 寧菜	2	× ○ ○ ○
4	西村 夏那	4	○ ○ ○ ×
合 計			10

③対香川大学

4中 勝ち

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	○ ○ ○ ○
2	香野 李奈	2	○ ○ × ○
3	當眞 寧菜	2	○ ○ ○ ○
4	西村 夏那	4	× ○ ○ ×
合 計			13

④対長崎大学

8中 勝ち

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	○ ○ ○ ○
2	香野 李奈	2	× ○ ○ ×
3	當眞 寧菜	2	○ × ○ ○
4	西村 夏那	4	○ × ○ ○
合 計			12

⑤対九州大学

13中 負け

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	○ ○ ○ ×
2	香野 李奈	2	○ × × ×
3	當眞 寧菜	2	○ ○ × ×
4	西村 夏那	4	× × × ○
合 計			7

⑥対宮崎大学

10中 勝ち

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	× ○ ○ ○
2	香野 李奈	2	○ × ○ ×
3	當眞 寧菜	2	○ ○ ○ ×
4	西村 夏那	4	○ ○ ○ ○
合 計			12

⑦対福岡大学

12中 負け

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	○ ○ ○ ×
2	香野 李奈	2	○ ○ × ×
3	當眞 寧菜	2	○ ○ ○ ○
4	西村 夏那	4	× ○ × ○
合 計			11

女子決勝リーグ戦績表

	a	b	c	d	e	f	g	h	勝 敗	順位
a 岡山商科大学		10+3	12	9	9	9	12	11	5勝2敗	2
b 香川大学	10+5		4	8	7	10+2	10	7	3勝4敗	6
c 西南学院大学	10	13		11	7	12	11	12	4勝3敗	4
d 鹿児島大学	5	6	8		10+4	13	7	9	5勝2敗	7
e 九州大学	11	9	13	10+5		7	9	9	2勝5敗	3
f 宮崎大学	8	10+4	10	8	9		10	6	2勝5敗	5
g 福岡大学	9	11	12	11	10	11		9	5勝2敗	1
h 長崎大学	8	4	8	6	6	8	10		1勝6敗	8

男子団体

優 勝 鹿児島大学
準優勝 鹿児島国際大学
第三位 福岡大学

女子団体

優 勝 福岡大学
準優勝 岡山商科大学
第三位 九州大学
第四位 西南学院大学

【第74回 九州地区大学体育大会(九州インカレ)】

2024年7月6日～7日 於：桜島アリーナ(鹿児島県)

男子団体予選

立順	氏名	学年	一立目	二立目	計
1	今井 涼凱	2	× × ○ ○	× ○ ○ ○	5
2	岩坂 親憲	2	× ○ ○ ×	× ○ × ○	4
3	松元 優月	2	× × × ×		2
	柳 凜太郎	1		× × × ○	
4	古賀 羽恭	1	× × ○ ○	○ ○ × ×	4
5	飯塚 咲三	3	○ ○ ○ ×	○ × × ×	4
合 計			10	9	19

予選敗退(ボーダー24中)

女子団体予選

立順	氏名	学年	一立目	二立目	計
1	高崎 和	1	× ○ ○ ○	× ○ × ○	5
2	神谷日夏乃	2	× × × ○	× ○ ○ ×	3
3	當眞 寧菜	2	× ○ ○ ×	○ ○ ○ ○	6
合 計			6	8	14

予選敗退(ボーダー14中+競射)

【第72回 全日本学生弓道選手権大会】

2024年8月22日～24日 於:グリーンアリーナ神戸(兵庫県)

男子団体予選

立順	氏名	学年	一立目	計
1	岩坂 親憲	1	〇〇〇〇	4
2	松元 優月	3	××××	0
3	古賀 羽恭	3	××〇〇	2
4	柳 凜太郎	4	×〇×〇	2
5	今井 涼凱	2	×〇××	1
合 計			9	9

予選敗退(ボーダー14中)

女子団体予選

立順	氏名	学年	一立目	計
1	高崎 和	2	〇〇××	2
2	當眞 寧菜	1	×〇〇〇	3
3	西村 夏那	4	×〇〇×	2
合 計			7	7

予選敗退(ボーダー8中)

【第62回 九州学生弓道選手権大会】

2024年10月23日～25日 於:アクション福岡

男子団体予選

立順	氏名	学年	一立目	二立目	計
1	岩坂 親憲	2	×〇〇〇	×〇〇〇	6
2	松元 優月	2	××××	×〇×〇	3
3	樋口 幹太	3	××××	×〇〇×	2
4	柳 凜太郎	1	〇××〇	〇〇〇×	6
5	飯塚 咲三	3	××××	×〇×〇	2
6	中村 俊太	3	××××	×〇〇×	3
7	古賀 羽恭	1	×〇×〇	×××〇	3
8	今井 涼凱	2	〇〇〇〇	×〇××	5
合 計			14	16	30

予選敗退(ボーダー36中)

女子団体予選

立順	氏名	学年	一立目	二立目	計
1	樋口 佳音	4	〇×〇×	〇〇××	4
2	當眞 寧菜	2	××〇×	〇〇〇×	4
3	高崎 和	1	〇〇〇×	×〇〇〇	6
4	西村 夏那	4	×〇×(〇)	〇×〇×	3
合 計			7	10	17

※1立目落の4本目は時間切れのため無効矢よって7中
予選通過(ボーダー16中)

女子団体決勝リーグ

①対鹿児島国際大学 10中 負け

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	〇〇〇〇
2	當眞 寧菜	2	〇〇××
3	高崎 和	1	〇〇〇×
3	西村 夏那	4	××××
合 計			9

②対九州大学 7中 勝ち

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	〇〇〇〇
2	當眞 寧菜	2	〇〇××
3	高崎 和	1	×〇〇×
4	森原あゆみ	3	××××
合 計			8

③対鹿児島大学 9中 勝ち

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	〇〇×〇
2	當眞 寧菜	2	×××〇
3	高崎 和	1	××〇〇
4	森原あゆみ	3	〇〇〇〇
合 計			10

④対長崎県立大学 9中+6 負け

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	〇〇×〇
2	當眞 寧菜	2	〇×〇×
3	高崎 和	1	×〇〇×
4	森原あゆみ	3	×〇×〇
合 計			9+4

⑤対長崎大学 10中 負け

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	〇×〇〇
2	當眞 寧菜	2	×××〇
3	高崎 和	1	〇×〇〇
4	西村 夏那	4	××〇〇
合 計			9

⑥対宮崎大学 7中 勝ち

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	〇〇〇×
2	森原あゆみ	2	×〇×〇
3	高崎 和	1	〇〇〇〇
4	西村 夏那	4	××〇×
合 計			10

⑦対熊本大学 10中 負け

立順	氏名	学年	一立目
1	樋口 佳音	4	〇〇〇×
2	當眞 寧菜	2	××××
3	高崎 和	1	〇×〇〇
3	西村 夏那	4	×〇×〇
合 計			8

女子決勝リーグ戦績表

	a	b	c	d	e	f	g	h	勝 敗	順位
a 熊本大学		14	14	12	7	13	11	10	7勝0敗	1
b 長崎大学	8		9	5	12	8	9	10	3勝4敗	5
c 宮崎大学	8	8		7	7	10	11	9	2勝5敗	7
d 長崎県立大学	7	6	7		10	8	8	9	2勝5敗	8
e 鹿児島大学	6	10	10	10		5	7	9	3勝4敗	6
f 九州大学	6	11	10	10	5		11	7	4勝3敗	3
g 鹿児島国際大学	9	10	9	8	10	10		10	4勝3敗	2
h 西南学院大学	8	9	10	9	10	8	9		3勝4敗	4

男子団体

優 勝 鹿児島大学
準優勝 西日本工業大学
第三位 福岡大学

女子団体

優 勝 熊本大学
準優勝 鹿児島国際大学
第三位 九州大学
第四位 西南学院大学
(全国大学弓道選抜大会出場決定)

女子個人

準優勝 森原あゆみ(3年)

女子東西対抗戦出場

樋口 佳音(4年)

【第48回 東西学生弓道選抜対抗試合女子の部】

2024年11月25日～26日 於:伊勢神宮弓道場(三重県)
東軍167中一西軍166中(西南学院大学樋口佳音8射5中)

会員通信

西南弓道部と共に半世紀 —少にして壯にして老にして学ぶ—

森 秀 樹(73期)

昭和四十四年、学生運動の角棒デモゲバ・火炎瓶バリケード封鎖で喧噪な東京の先輩の三疊下宿で、一浪二浪で諦めるとは生意気だと三浪四浪の猛者先輩達から怪しい酒を飲まされ更に羽田迄説教され引き留められたのを申し訳無いですと振り切り福岡に帰り着いたのは1時過ぎ、玄関に仁王立ちした父から「東京にはやらんと言ったはずだが一回だけの機会はやった、それを酒飲んで夜中に帰るとかふざけるな就職しろ!」と怒鳴られた。

初めての二日酔いの朝起きた時既に背水の西南の試験には間に合わない、必死に駆けて試験会場に着いたが学生服の監視員が階段の上から駄目だと入れてくれない。

粘っていたら教授らしき紳士が出て来られた。「ついてきなさい」と試験を受けさせて下さった。酒臭さがバレてはイカンとか思っているうちガンと頭を叩かれた、西新電停から嘔吐疾走で来て入れた安心と会場の暖かさで寝てしまっていた。

仕舞った!と思ったが教授は知らん顔で監督席に戻られた。2時間の試験残り40分!

終わって深く礼をしたが見向きもされなかった。申し訳ない気持ちばかりだったが最早就職しかないと悔恨敗北感で松林を抜けた。発表も見に行かなかったが受かった。奨学金を申請に行ったらその教授が「おう君か」と笑顔で受け付けてくださった、忘れようがない。

拾えた大事な四年間は己を見つめ鍛えたいと考えた、弓道部に入部希望したが見た目とは違う毎日のトレーニングの厳しさから20人超えてた入部希望者が1か月後12人に減りやっと新入生歓迎コン

パとなった、五十人近い先輩方にコップ持って挨拶回りし締めの特
チャンポン爆弾酒を土鍋蓋で飲まされ意識が飛んだ。翌早朝目が覚め
れば部室に敷かれたマットの上に同じように吐瀉物が顔に頭にこび
りついた汚い同期が左右に寝ていた。一人道場に呼ばれ身体中の
痛みに堪え神妙に正座したら

「森君昨夜の事は覚えているか？新歓コンパであれだけやればや
められないな」

... 覚えてないが「ハイ」と言うしかなかった。

後に何をやったか知らされ、むしろ辞めさせられない事を感謝した、
感嘆したのは当時新歓コンパとはへべれけに潰す事だったらしいが、
上級生達は潰れた新入生一人一人を最後まで事故がないよう全体
で見守り見届ける手筈を取ってあった事だった。

四年間が始まった、先輩とは有り難いばかり、手取り足取り教え鍛
えて下さり練習が終わればラーメン迄奢って下さる。ご馳走になりま
すと空きっ腹に染みるラーメン啜りながら言えば、「お前も後輩達に
同じようにしてやればいい」と言われた。中には生意気だと道場裏の
松林でビンタ張りまくられる事もあったがそれは幹部になって一切ご
法度にした。

一年は学ぶばかり、二年は我が練習と一年の指導、三年となれば
更に練習を積み西南学院弓道部の看板を背負って部全体を考え行
動せねばならない、そして四年の夏、先輩達の活躍を超えんと五島
主将禅院副将中心に一丸となって毎日合同練習で目指した全日本
優勝は果たせずに終わり後輩達に託した。

就職した会社では私が初めての地方私大卒本社入社、西南？何
処？無いようである学閥派閥の中で勤め多くのプロジェクトに関わり
定年後もプロジェクトマネジメントスペシャリストして活動。全て弓を
手にした賜物、四年間の西南弓道部のお陰しかない。

「西南弓道部の四年間とは何ですか？正射とは何ですか？」
と生意気に問うた一年の私に「これだけの部員がおれば考えも多様

だろうが、弓は奥が深い、西南弓道部とはその弓に打ち込み相切磋琢磨する人間たちの集まりである事だ」と三年の山竹先輩が答えて下さった。

ービジョン・ミッション・目的・目標・計画・実行・管理・成果確認ー

弓は人生の指針であり四年間のクラブ活動はプロジェクト活動だった。

現道場の芝張りをした我ら同様現道場も半世紀経ち若い梅崎会長・OB委員会が推す新道場建設も近い。

指導して下さった先輩方、相切磋琢磨した仲間そして同じく汗を流す後輩現役の諸君達とは弓矢の道で繋がり、道場は新しくなっても行く道は同じく遙か、西南学院大学弓道部だけは卒業できない。

OBOG 諸氏のご健勝を祈念申し上げ現役諸君の健闘を祈る。

「日暮れて立てぬ的に引かぬ弓にて放つ矢は 中らざれども外れざりけり」

弓道に出会ってしまった ～20世紀後半～

野 田 典 男(01期)

私が「弓道」と出会ったのは高校1年生の春でした。反復作業が性に合っており、あっという間に弓道の魅力に取り憑かれてしまいました。結果としてインターハイまで経験することができ青春の良い思い出を作ることが出来ました。

その流れから西南学院大学弓道部にお世話になることになったのですが、カルチャーショックの連続でした。「運動場に向かって大声で叫ばせる部歌指導」「合宿中におけるミーティングでの長時間の正座及び終わりの見えない日誌の作成」「周囲から好奇な目で見られる先輩へのあいさつ“わっ”」「他大学幹部への挨拶(乾杯)で地獄と化した指宿列車」「遠征に男は学ラン」etc.今でも伝統

として引き継がれているのでしょうか？（笑）。今のご時世であれば、ハラスメントで訴えられてもおかしくないことばかりでした。

とはいえ、入部して良かったことの方が多かったと思います。ありきたりかもしれませんが、良き同期、良き先輩・後輩に出会え、弓道を通じて同じ時間を過ごせた思い出は何年たっても忘れません。2年生の時、引退されていたにもかかわらず、毎日夜遅くまでチーム指導して下さった98期の今中先輩。そのおかげで久しぶりに全九にて決勝リーグ戦へ進むことが出来ました。3年生の全九で主将にもかかわらず不甲斐ない的中で予選敗退。あの時ほど泣いたことはありません。その傍らで後輩の岩城（02期）が慰めてくれました。その他にもここでは書き尽くせないほどの思い出がたくさんあります。

私の弓道人生は学生時代の7年間（実働5年間）でした。その後、弓に触れない生活の方が圧倒的に長いのですが、未だに弓道の試合で何をしても的中しない悪夢を見ます。電車やバスの吊り革を手の内の形で握ってしまいます。気づいたら指を鳴らして離れの練習をしています（皆さんも心当たりはありませんか？）。YouTubeで弓道の動画が出てきたらついつい見てしまいます。外出先で弓道場を見つけたら覗いてしまいます。私の人生で弓道は切っても切れないものなのだと実感しています。子育てがひと段落付いたら弓引きを再開したいと思います。

最後まで乱筆にお付き合い下さいましてありがとうございました。現役の皆様、OB・OGの皆様の今後ますますのご活躍を祈念いたしております。

弓道部の思い出

山口 輝 明（04期）

早いもので大学を卒業して20年が経ちました。私自身、弓道は高校までと思って大学では弓道をするつもりは当時ありませんでしたが、

新入生の頃の色々なサークルの勧誘や体験入部等をして何か物足りないと感じたことを今でも覚えています。

縁があって大学でも弓道が続けることになったのですが、今思うと本当にあの時、弓道部に入部して良かったと思います。成績は個人的に何も残せませんでした、弓道部で知り合った先輩・同期・後輩は自分自身の支えと一生の財産になっていると思います。大学時代から現在に至るまで、私のような人間に携わっていただいた先輩・同期・後輩の皆様、本当にありがとうございます。

話は変わりますが、当時(今でも残っているとは思いますが・・・)道場に「不急不休」と書かれた額があったと思います。当時から何となくその言葉が好きで大学を卒業した今でも大切にしている言葉です。この言葉に私は、何度も助けられましたし、今の自分を形成する大切な基本動作の1つになっています。

何事も自分がやると決めたことを継続することは簡単なようにみえて、実際はとても難しいものだとは私は思います。それでもしっかりと意識と気持ちを持って決めたことを継続することは、自分自身の成長に直結すると思います。継続することに欠かせないことが「不急不休」というものにあると大学を卒業して何度も痛感させられています。

今、現役の方にはあまりピンとこない話かもしれませんが、練習にしても勉強にしても是非この「不急不休」という言葉を大切にしていきたいと思います。

最後になりますが、同期の皆へ言わせてください。仕事と子育て盛りの世代で何かとゆっくり集まって会えませんが、いつも同期の皆がいたから充実した大学生活を送れましたし、皆に出会えて本当に感謝しています。卒業したばかりの頃は、毎年当然のように集まっていましたが、最近は日々の忙しさに怠けてしまい集まれていませんね……。来年こそは久しぶりに皆で集まりましょう！幹事は私がやります！また会える日を楽しみにしています。

想

谷 石 航 輝 (22期)

22期の谷石です。今回会報に掲載する機会をいただきましたため、拙筆ですがお付き合いいただけましたら幸いです。

弓道部を卒部し早2年半、地元金融機関に就職した私は支店長、もとい94期二川先輩と運命的な出会いを果たし、日々ご指導ご鞭撻を頂き、共に汗を流す日々を過ごしております。学生から社会人へと環境が一変し、肉体的・精神的にも辛いと感じることが増えてきましたが、そのような中でも食らい付いていけているのは、弓道部で過ごした日々のおかげと言っても過言ではありません。

弓道は常に理不尽を突き付けられる競技であると現役時代から考えていました。どれほど矢数をかけて練習しようが最後に引けるのは本番の4射だけ、それで結果や勝敗が決まってしまうからです。加えて夏は猛暑、冬は極寒の道場などの環境要因、早気などの心因的障害とも向き合わなければならず非常に労を要する競技です。

そんな中、21期の先輩方と成し遂げた30年振りの九州インカレでの男子全勝優勝は達成感が一入で、一番の思い出です。また、個人的にそれと並ぶ思い出が、九州インカレ前に行われた西日本大会での高校時代の先輩のいた広島大学との直接対決です。それも決勝リーグの最終戦にあたりドラマチックな巡り合わせでした。結果的に総的中で団体としては勝つことができましたが、自分は半矢、先輩は皆中で個人的には負けてしまい、かつ当時自分の射は試合シーズンに向けて何とか間に合わせたもので、情けない射しかできなかったという後悔で、試合後先輩に歩み寄られた時に泣いてしまいました。それも今では良い思い出です。

その後自分たちの代となり、やってやるぞと意気込んでいましたがコロナ禍となり、自分たちにとって「最後」の試合が全て中止になりました。自分の積み上げてきたものは何だったのかとやり場のないやるせない気持ちになりました。

1年以上が過ぎ、全日インカレなどオンラインでの大会が少しずつ

実施されるようになりましたが、4年生時の全九は規制の緩和を受けて対面で開催することになりました。前年の全九も行っておらず、準備期間は右も左も分からない中、各種申請などに骨は折れましたが、2学年、3学年上の先輩方とも連絡を取ってご協力いただき何とか開催まで漕ぎ着けました。無観客となったものの、県に協力を依頼してYouTubeでのライブ配信を導入し改良を加えることもできました。

競技面だけでなく部や大会の運営など、他では経験する機会のないことを多く経験することができました。自分の性格上、才能はなく努力することしかできない質であり、学生時代に弓道以外の競技でも楽しむことが出来たと思いますが、「弓道」を選んで身を置き、たくさんのお話を学ぶことが出来て良かったです。

今後は梓弓会の先輩方に仲間入りして現役生を見守っていただけたらと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、昨年12月に逝去された23期主将佐渡丈太郎君のご冥福をお祈りいたします。

現役の声

副将として過ごした1年館

第71代副将 高橋里楓（25期）

今からちょうど1年前、昨年の九州学生弓道選手権大会にて私は副将に任命させて頂きました。当時の私は「これから副将として皆をまとめ、且つ的中を出し、部を引っ張っていくぞ」と大層意気込んでいました。実際、昨年は九州インカレで優勝したり、他の大会でも個人としての結果は残せなかったものの、決勝には必ず出場したりと、少しずつ段階を踏んで力をつけていきました。順調にいけば、このまま練習を続けていけば、きっと副将として少しも恥じない存在になれるはずだと信じていました。

しかし結果はそう上手くいきませんでした。射型は崩れ、的中も出ず、試合に出るなんてもってのほかでした。後輩や同期に次々と抜かされていきました。全て私の技術不足が原因ではありますが、とても辛く、悔しい日々が続いていました。副将としてたくさん中てなきゃ、副将は的中を出すのが一番の仕事なのに、と、自分を追い込んでいってしまいました。そして、周りも見えなくなっていきました。また、それと同時に弓を引くのもとても苦しくなっていきました。弓道という武道そのものを何度も嫌いになりそうでした。

そのような日々を過ごす中、ある日、とある先輩から「的中が出なくて辛い時こそ、周りを今までよりもっとよく見るようにしないとイケないよ。人の事を考える余裕が無かったら、道場にゴミとか落ちてないかな、とか、そんな事から始めていいからね」というアドバイスを貰いました。それから、私は言われた通りまずは道場をより綺麗に保とうと、ゴミがないか道場を隅々まで見るようになりました。そうすると、自然に部員のことも目に入る様になり、部員ときちんとコミュニケーションを取れるようになっていきました。そうしている内に心が軽くなり、そのお陰で、少しだけ弓を引くのが楽になりました。

的 中もじわじわと元に戻していくことができました。その結果、何とか全九のメンバーとして選ばれました。副将になってから初めて試合のメンバーとなり、正直プレッシャーに押し潰されそうではありますが、選んでいただいた身として、正々堂々と、そして自信を持って試合に臨んでいきたいです。

私はこの1年間、副将として歴代の先輩方の様な偉大な功績を残すことはできませんでした。しかしその分、自分が苦しんだ経験から、後輩たちに弓道を純粋に楽しんで貰いたいという気持ちはとても強く持っています。もし今後私のように自分のことを責めて弓道をするのが辛そうな子がいたら、私にアドバイスをくれた先輩のように、そっと手助けをしていきたいです。

西南弓道部にて

第71代主務 平 山 航 也 (25期)

私が弓道を始めたのは大学に入ってからで、今まで弓道とは何の関わりを持ったことがありませんでした。私は小学生から中学生までの6年間、地元クラブで剣道を習っていました。高校では何もしていなかったので、大学に入ったら何か武道と関わりを持ちたいと考えておりました。そのように考えていたところ、入学式後の部活動勧誘の際に最初に勧誘された弓道部へ入部することに決めました。

自分は、運動神経が決しているとは言えず、弓道においてもなかなか自分が思い描いている射ができず、的 中も全然上がらないという状況がずっと続いていましたが、先輩方や同期、そして後輩からもアドバイスをもらうなど、弓道部の仲間のおかげでモチベーションを落とすことなく頑張ることができました。そして弓道部のみんなは面白く、毎日退屈することなく刺激に満ちた日常を過ごすことができました。この弓道部で3年間をやり遂げることができ、大学生活で最高の時間を過ごすことができたと感じております。

また、私は今まで様々なグループに所属してきましたが、責任ある役職に就くことがなく、幹部になったことさえありませんでした。

そんな中で初めて主務を任されて、始めは戸惑いが大きかったですが、先代の主務の先輩に多くのアドバイスを頂き、なんとか一年間、主務として、幹部として仕事を果たすことができ、一つの達成感を得ることができました。そして、主務としてこの一年間で培った経験はこれからの自分の人生において糧になると感じております。

私は、西南弓道部のいい意味で先輩、後輩関係なくアドバイスや意見を言い合える空間がとても好ましくあり、弓道部はサークルではないため上下関係をはっきりとさせなければならないところがありますが、メリハリをしっかりとつけながらも、この西南弓道部で互いに切磋琢磨して、日々の鍛錬に励んでもらいたいです。

私たちの代の男子は特に不甲斐ない成績ばかりで、OBの先輩方にいい結果報告をすることが出来なかったことが心残りでもあるので、今後は自分たちも可能な限り協力していくので、後輩には是非とも一つでも結果を残すことができるチームになってもらいたいです。

会員近況

西南梓弓会総会 令和6年6月1日(土)

64期 39年卒 氏名 山田 浩三

通信欄

参加者数に大変満足しています。

65期 40年卒 氏名 大塚 浩之

通信欄

最近は何調か芳しくなく長時間の
外出も控えています。
総会の盛会を祈ります。

65期 40年卒 氏名 野上 健一郎

通信欄

小生はとかえりてい。

67期 84年卒 氏名 福井 和人

通信欄

足が随分弱くなりボケボケの
生活。煙の手入れをするのが
精一杯です。
総会は盛会であらうに。

68期 43年卒 氏名 野口 敬

通信欄

火木土遷折の為、~~土~~常入院
月金日は元気に仕事しています。
弓道も再帰の希望をもち頑張っ
ます。

69期 年卒 氏名 渡邊 直之

通信欄

当日は当所最大イベント(ホタル祭り)
の役員関係上欠席させて頂
きます。

69期 44年卒 氏名 江島 敏

通信欄

オマケ回西南棋手会総会が
盛大に開催される事をバカウ
御祈念致します。来月、読者
新聞記事で西南図書館の紹介
がありなつかしく拝見しました。

70期 年卒 氏名 河野 憲

通信欄

創部100周年には是非とも参加したく
今から楽しみにしています。
オマケ回総会の盛況を祈念致しております。

70期 年卒 氏名 市尾 昭人

通信欄

案内頂き有難う御座ります。
参加したかったのですが 6/1・2は熊本
高校総体の予選の試合があり、九州学院の
コーチを2人の子のびに抜けられず。
出席される皆様におうけお伝え下さい。
盛況を願っております。

70期 45年卒 氏名 田代 三三生

通信欄

盛会を祈ります。

71期 46年卒 氏名 山竹 広志

通信欄

心に決めた「ろ本柱」热卖していますか？
1. 古道 もちろん練習続けてます。
2. 木うを作り 太宰府天満宮があるかぎり
热卖します。
3. 俳句 「山竹弦水」の名で続けてます
※ もちろん「百葉の長」酒も健康のため……
続けてます。

72期 年卒 氏名 古賀 裕章

通信欄

みなさんへよろしく！
私け元気ですよ！（万井）
でも、ガクがあちこちいさいます
けどわ？

期72年卒 氏名 北川 初一

通信欄

盛会をお祈り
致します。

72期 47年卒 氏名 井川 健一

通信欄

元氣になりました。
弓も引けるよう
になりました。

73期 47年卒 氏名 又川 謙一

通信欄

いつも有難うございます。

74期 49年卒 氏名 丸山 利男

通信欄

当日は所用のため遅れて
参ります。

76期 55年卒 氏名 田中 誠治

通信欄

様子会総会の盛会を
お祈り致します。

73期 58年卒 氏名 高田 隆介

通信欄

・西南のB.O.G.会へアクセス
プログラム^(閲覧)ですか。
あと(役員)はアールも参り
努力が必要だと思っております。
→これからの役員にPRできて
相対的に満足しないでいけるか?
丁度い!

74期 74年卒 氏名 松永 健

通信欄

弓道部活躍祈ります。

75期 50年卒 氏名 築地 義信

通信欄

今年も失礼致します。
スロートは激減しましたが
まだ走っております。

期 76年卒 氏名 押井 貴美子

通信欄

お疲れ様です。
お世話になります。

76期 76年卒 氏名 中山 尚子

通信欄

よろしくお願いします

76期 1976年卒 氏名 大城 一孝

通信欄

4月に71才になりましたが、
もう少し仕事を続けよう
と思っております。
盛会を祈ります。

76期 76年卒 氏名 渡部 嘉之

通信欄

盛会を御祈り致します。

77期 77年卒 氏名 井口 保徳

通信欄

去年は下分県 白河、今年日
熊本県 南阿蘇に行きました。
77期 77期、今年卒業です。

77期 77年卒 氏名 原口 悦子

通信欄

いつもお知らせ下さり、ありがとうございます。
今年4月に所長転任しました。
同僚から、部の活動について、お知らせ
いたして、いておきます。現役で皆様と
して、良いお会い(人と人と笑顔)か
あはれようお祈りします。又卒業生の
皆様もどうかお支度にて活躍下さい。

77期 52年卒 氏名 塔本 勝幸

通信欄

事務局大変ですが、お世話になります。

77期 77年卒 氏名 白石 真由美

通信欄

いつも連絡ありがとうございます
盛会を御祈り致します

78期 58年卒 氏名 有馬 俊英

通信欄

翌6/2(日)に自宅で法事を行うため
欠席とさせていただきます。
盛会と祈念します。

79期 54年卒 氏名 前原 孝志

通信欄

総会のご盛会と皆様の
ご多幸を祈念します。

81期 年卒 氏名 木永 修英

通信欄

事務局の皆様、ご連絡
ありがとうございます。
遠方のため欠席させて頂く。
盛会と祈念致します。

84期 59年卒 氏名 屋野由美 (國部)

通信欄

会の御盛会をおいりしております

79期 54年卒 氏名 上野 由紀

通信欄

空閑君 お元氣ですか。
いり 御連絡ありがとうございます。
今年も欠席と申し訳あります。
御盛会をお祈り致します。

79期 54年卒 氏名 柳原 哲也

通信欄

御盛会を祈念致します！
空閑君とはいぬ実行委員の
皆様、準備等々、お疲れ様です。
お、有難うございます。

83期 58年卒 氏名 堂端 弘

通信欄

笑日は ご参加下さい
ありとこうございませう！！
また次回 お会いするのを
楽しみにしています。

84期 年卒 氏名 木箱 正彦

通信欄

ご案内ありがとうございます。
当日 山鹿市の「お茶祭・物品・景観大会」
に参加のため欠席致します。

87期 年卒 氏名 公文 琢也

通信欄

ご盛会をお祈りしております

90期 年卒 氏名 中原 剛

通信欄

私用もあり、失礼いたしました。
総会の御盛況と新念にありがとうございます。

92期 年卒 氏名 藤野 雅也

通信欄

おかしなところ総会のご案内ありがとうございます
ました。今日は誠に申し訳ございませんが
予定が入りしので欠席させていただきます
ご盛会を心よりお祈り申し上げます

期 98年卒 氏名 荒木 正希

通信欄

長らくご無沙汰しております。
先般方にお声かけ致し、久しぶりに
出席させていただきます。
今後は更なるご支援に努めたいと
思っております。

98期 98年卒 氏名 中原 英幸

通信欄 ご無沙汰しております。

当日は所用のため欠席です。
ご了承ください。
ご盛会と新念いたします。

99期 年卒 氏名 田中 恵子

通信欄

小学校の運動会と重なり合いに
おかげで欠席させていただきます。

07期 2007年卒 氏名 坂本 祐一

通信欄

お元気ですか
・4月から新しい職場へ異動します
・新入社員が西条通部 08です
・これからよろしくお願いします

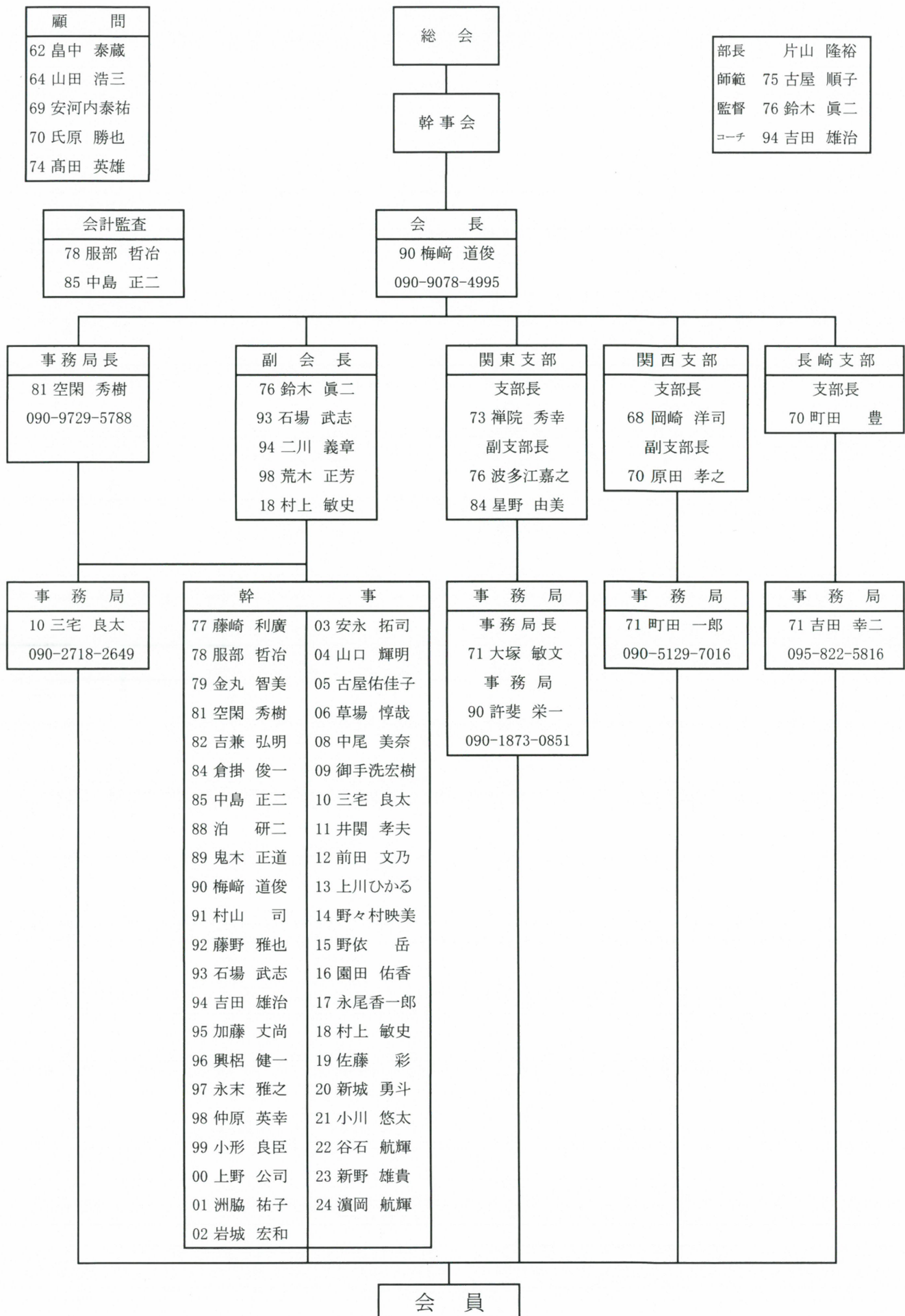
11期 2011年卒 氏名 井関 孝夫

通信欄

仕事のため欠席させていただきます。

西南梓弓会組織図

(数字は卒年)



西南梓弓会会則

【名称】

第 一 条 本会は西南梓弓会と称する。

【目的】

第 二 条 本会は会員相互の発展と親睦を図り、併せて西南学院大学弓道部の発展を願い、後援助成をなすことを目的とする。

【所在】

第 三 条 本会の本部は西南学院大学弓道部に置く。

【活動】

第 四 条 本会はその目的を達成するために、下記の活動を行う。

1. 会員名簿の管理、発行
2. 会報の発行
3. 本会の目的を達成するために必要な事項
4. 幹事会で決議し、総会で承認した事項

【会員】

第 五 条 本会は下記の会員をもって構成する。

1. 西南学院大学弓道部に在籍した者。
2. その他入会希望があるときは幹事会の決議をもってこれに成り得るものとし、特別会員とする。
3. 会費を免除された者以外で、会費の納入が無い場合は休会会員とし、その取扱いは下記に定める。
 - ① 完納者以外で10年以上納入が無いときは、催告のうえ休会会員とする。
 - ② 休会会員は、会費を納入すれば会員に復帰できる。
 - ③ 本人から特別の申し出があれば会費納入を1年間猶予する場合がある。
 - ④ 休会会員については会費は徴収しない。
 - ⑤ 海外在住者は休会会員扱いとする。但し、会費を納入すれば会員とする。
4. 本会会員で著しく会の名誉を傷付ける者又は不適切な行為があった者は、役員会の決議を経て除名することができる。

【役員】

第 六 条 本会は下記の役員を置く。

1. 会 長 1名
2. 副 会 長 若干名
3. 事 務 局 長 1名
4. 会 計 監 査 2名

【名誉会長・顧問】

第 七 条 本会に名誉会長・顧問を置くことができる。その選任は幹事会において行い、総会での承認を得るものとする。

【会長】

第 八 条 会長は幹事会において選出され、総会での承認を得るものとし、本会を統括する。

【副会長】

第 九 条 副会長は幹事会において選出され、総会での承認を得るものとし、会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代行する。

【事務局長】

第 十 条 事務局長は会長がこれを指名し、事務運営（総務、経理、庶務）を行う。事務局長は、その業務遂行の為、若干名の事務局員を指名することができる。

【会計監査】

第 十 一 条 会計監査員は幹事会において選出され、総会での承認を得るものとし、本会の会計決算を監査し、総会に報告する。

【幹事】

第十二条 幹事は会長がこれを指名し、会務を分掌する。

【役員任期】

第十三条 役員の任期は二年とする。但し、留任を妨げない。

【会議】

第十四条 本会の会議は、総会・臨時総会・役員会・幹事会とする。

1. 総会は原則として毎年6月第一土曜日に開催する。
2. 総会では、幹事会で議決した予算・決算・役員改選、その他重要な事項を承認する。
3. 臨時総会は、緊急に承認を必要と認めるとき会長がこれを招集する。
4. 総会の承認は出席者の過半数の賛成による。
5. 役員会は、会長・副会長・事務局長・会計監査員で構成し、会長がこれを招集する。
6. 幹事会は役員及び幹事で構成し、会長がこれを招集する。

【会費】

第十五条 会員は会費を納めるものとする。

1. 年会費は次のとおりとする。（特別会員も同じ）

男性会員	3,000円
女性会員	2,000円

満65歳以上の会員は会費を免除する。但し、納入された場合は会費として取扱う。

2. 納入された会費は、1口についてはその年度分とし、未納分があれば、2口目は前年度分に充当、3口目は前々年度分に充当する。
3. 寄付金は会費とは別に納入するものとし、その用途は次のとおりである。
 - ① 現役の財政支援
 - ② 役員会において西南学院大学弓道部のため特に必要と認めた場合

【会計年度】

第十六条 本会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までの一年間とする。

【支部】

第十七条 本会に地域支部を置くことができる。支部を設置する場合は支部長を定め、会員名簿を幹事会に届け出るものとする。

【現役指導者】

第十八条 現役を指導する立場の者（師範・監督・コーチ等）の選任については、役員と現役役員が協議を行い、幹事会の承認を得るものとする。また、これを総会に報告する。

【改廃】

第十九条 本会則は幹事会出席者の三分の二以上の賛成及び総会の承認をもって改廃することができる。

内規（支部支援金について）

1. 支部に所属する会員が前年度に納入した会費1口につき500円を支部経費として支部に補助する。
2. 支部から支部代表として総会に出席した者に対し、旅費の半額を補助する。

附則 この会則は令和5年6月3日より施行する。

特別寄付金趣意書

～西南学院大学弓道部創部100周年記念事業に向けて～

拝啓 時下、西南梓弓会会員の皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より西南学院大学弓道部のために多大なご高配を賜り心より感謝申し上げます。

1926年（昭和2）に5名の有志で産声を上げた西南学院大学弓道部は、3年後の2026年（令和8）に創部100周年の節目を迎えることになりました。

創部して約1世紀、先人が築かれた西南弓道スピリットは、脈々と今日まで受け継がれ、約620余名の弓道部員が社会においてご活躍されております。

この度、弓道部創部100周年に当たり、先輩方へ日頃の感謝を伝えるとともに、会員の皆様方のOB・OG会へのご理解とご支援に敬意を表し、これからの弓道部のますますの発展を願い、創部100周年記念事業活動を行いたいと思います。

記念事業の一環として、『西南学院大学弓道部100年史（仮称）』の刊行、他大学との対抗戦なども計画しております。

松林の中に佇む数多くの思い出が詰まった現弓道場も大学の施設建て替えにより、新西南会館内に移設することになっております。その完成が創部100周年記念の年、つまり2026年頃になるとの情報もあり、新道場落成記念行事も併せて計画中です。

西南梓弓会は記念すべき節目の100周年を迎えるに当たり、我が弓道部の伝統に相応しい記念事業を行いたいと思いますが、そのためには準備期間と予算が必要となります。

弓道部OB・OG諸氏におかれましては、出費多端の折とは存じますが、本趣旨にご理解いただき、記念事業におけるご寄付をお願いする次第でございます。本事業達成のため、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

令和5年8月12日

西南梓弓会会長 梅崎 道俊

- 一、記念事業
- ① 他大学との100周年記念大会（OB戦等）
 - ② 弓道部100年史（仮称）の刊行
 - ③ 新道場落成記念における備品購入
- 一、寄付金目標額 金250万円
- 一、寄付金額
- ① 一口1万円といたしますが、1万円に満たない額であっても寄付は受け付けます。
 - ② 寄付は募集期間内であれば何回でも可能です。
 - ③ 期間内で1口（1万円）以上寄付された方全員を顕彰いたします。
- 一、納入方法 次の振込先へご入金願います。
- 西日本シティ銀行 本店営業部（店番010）
- 普通：3597358
- 西南梓弓会100周年記念事業特別会計
- 代表 梅崎 道俊
- ※振込手数料は各人でご負担願います。
- ※お振込みは、お名前の前に卒業期（〇〇期）をご記入願います。
- 一、募集期間
- ① 第1期 2023. 8～2024. 5
 - ② 第2期 2024. 6～2025. 5
 - ③ 第3期 2025. 6～2026. 6
- ※2026年の創部100周年記念式典まで毎年取り組みます。
- 一、問い合わせ先
- 西南梓弓会会長 梅崎 道俊（90期）
携帯：090-9078-4995
アドレス：ume0226mc@gmail.com
 - 西南梓弓会事務局長 空閑 秀樹（81期）
電話：092-291-8722（空閑秀樹税理士事務所）
携帯：090-9729-5788
アドレス：kuga-zei@ac.auone-net.jp

西南学院校歌

一、岸を洗う 紺碧の波

松の緑 青春の色

希望の輝 学院の誇ぞこれ

西南 西南 若き西南

二、理想に燃ゆる 子等が仰ぐ

筑紫の空 高く清し

光明と生命と 学院の望ぞこれ

西南 西南 愛の学院

三、遙けきかな わが行く道

さあれ友よ 使命重し

起てよ勇ましく 学院の若き子等よ

西南 西南 永遠の学院

西南弓道部部歌

一、あゝ豪濤の玄海の

波打つ巖それとしも

武徳の精神鍛ひつゝ

弓手にかざす梓弓

若人の意気りんとして

立てり 西南弓道部（二回）

三、仰ぐ背振の山の端に

八重棚雲は止れども

心爽やかに澄みわたり

放つ矢頃の一条に

強き響きの高鳴るや

立てり 西南弓道部

二、蝦夷の船を射止めて

底の藻屑と沈めけむ

昔を語る防塁の

ゆかりもよしや袖が浦

弓弦の音も神さびて

立てり 西南弓道部

四、根ざしぞ堅き磯松の

常盤の操たぐへつゝ

苦闘多年の功成りて

今ぞ輝く優勝に

つくしがたき思ひかな

祝へや祝へ 弓道部

あふるゝ意気をひとふしの

歌のしらべにことよせて

祝へや祝へ 弓道部